

看護学部 看護学科(看護師課程)授業科目年次配置表【令和2年度以降入学者用】

科目分類	履修年次																備考
	1年次								2年次								
	前期				後期				前期				後期				
必修単位数	必修時間数	選択単位数	選択時間数	必修単位数	必修時間数	選択単位数	選択時間数	必修単位数	必修時間数	選択単位数	選択時間数	必修単位数	必修時間数	選択単位数	選択時間数		
文化と生活	●群馬県民の文化と生活 2 30				○芸術II(造形芸術) 2 30				○芸術I(音響芸術) 2 30				○芸術III(舞台芸術) 2 30				
	○芸術I(音響芸術) 2 30				○異文化の理解 2 30				○歴史学の変化と発展 2 30				○異文化の理解 2 30				
個人と社会	○倫理と道徳 2 30				○法と正義 2 30				○倫理と道徳 2 30				○人間と職業 2 30				
	○社会と経済 2 30				○心の機能と構造 2 30				○社会と経済 2 30				○心の機能と構造 2 30				
人間とコミュニケーション	○英語I 2 60				○英語I 2 60				○英語II 1 30				○英語II 1 30				
					○英語II 1 30				○英語III 1 30				○英語III 1 30				
					○英語III 1 30				○英語IV 1 30				○英語IV 1 30				
					○英語IV 1 30				○中国語 2 60				○中国語 2 60				
					○中国語 2 60				○韓国語 2 60				○韓国語 2 60				
					○韓国語 2 60				○情報科学II 2 60				○情報科学II 2 60				
環境と科学	●情報科学I 2 60				○情報科学III 2 60				○情報科学III 2 60				○情報科学III 2 60				
	○生活と科学IV(自然科学と生活:生物学) 2 30				○生活と科学I(人文・社会科学と生活:哲学) 2 30				○生活と科学IV(自然科学と生活:生物学) 2 30				○生活と科学I(人文・社会科学と生活:哲学) 2 30				
	○自然現象と科学I(自然科学の基礎:数学) 2 30				○生活と科学II(人文・社会科学と生活:文学) 2 30				○自然現象と科学I(自然科学の基礎:数学) 2 30				○生活と科学II(人文・社会科学と生活:文学) 2 30				
	○環境科学 2 30				○生活と科学III(人文・社会科学と生活:政治学) 2 30				○環境科学 2 30				○生活と科学III(人文・社会科学と生活:政治学) 2 30				
	○スポーツ科学I(スポーツ理論) 1 15				○生活と科学V(自然科学と生活:化学) 2 30				○スポーツ科学I(スポーツ理論) 1 15				○生活と科学V(自然科学と生活:化学) 2 30				
	○スポーツ科学II(体力づくり) 1 30				○自然現象と科学II(自然現象の基礎:物理学) 2 30				○スポーツ科学II(体力づくり) 1 30				○自然現象と科学II(自然現象の基礎:物理学) 2 30				
小計	4	90	24	465	0	0	26	510	0	0	3	90	0	0	13	330	
環境と健康	●「環境と健康」概論 2 30				●群馬県民の生活と健康 2 30				○人間と放射線 2 30				○医療画像情報解析学 2 30				
	●「環境と健康」各論I(内部環境を支える人体の構造と機能) 1 45				●「環境と健康」各論II(代謝と栄養) 1 45												
	●「環境と健康」各論III(薬理作用) 1 45				●「環境と健康」各論IV(病原体と免疫) 1 45												
	●「環境と健康」各論IV(病原体と免疫) 1 45																
人間の発達と健康	●「人間の発達と健康」概論(通年) 2 60				●「人間の発達と健康」各論I(母胎期) 1 30				●「人間の発達と健康」各論VI(終末期) 1 30								
	●「人間の発達と健康」各論(導入実習) 2 90				●「人間の発達と健康」各論II(乳幼児期・学童期) 1 30				●「人間の発達と健康」各論III(思春期・青年期) 1 30				●「人間の発達と健康」各論IV(成人期) 1 30				
					●「人間の発達と健康」各論V(老年期) 1 30				●生活と研究 1 30				●社会制度と福祉 2 30				
専門的態度の基礎	●相互行為展開論 1 30				●生命倫理学 1 15				●生活と研究 1 30				●社会制度と福祉 2 30				
小計	3	75	0	0	11	360	0	0	8	210	2	30	1	30	2	30	
看護の本質と看護技術	●看護学概論 2 30				●看護技術学概論 2 30				●看護技術学各論I(アセスメント技術) 2 60				●看護技術学各論III(治療過程支援技術,症状緩和技術) 2 60				
									●看護技術学各論II(生活行動支援技術,生活機能維持促進技術) 2 60				●看護技術学各論V(看護過程と看護理論) 2 60				
人間の生涯発達と看護					●看護技術学各論IV(心理的支援技術,教育支援技術) 2 60				●看護技術学各論VI(実習) 2 90								
					●生涯発達看護学概論 2 30				●生涯発達看護学各論I(母胎期) 2 60				●生涯発達看護学各論II(乳幼児期・学童期) 2 60				
地域で生活する人々の健康と看護													●地域健康看護学概論 2 30				
看護専門職の役割と機能													●機能看護学概論 1 15				
小計	2	30	0	0	2	30	0	0	8	210	0	0	13	375	0	0	
保健医療専門職共通専門科目																	
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	9	195	24	465	13	390	26	510	16	420	5	120	14	405	15	360	

*生活と科学III(人文・社会科学と生活:政治学)は、2020年度のみ前期に開講します。

●は必修科目、○は選択科目、網掛けは診療放射線学部との合同授業、()は別学年でも選択可能科目

科目分類	履修年次																備考
	3年次								4年次								
	前期				後期				前期				後期				
必修単位数	必修時間数	選択単位数	選択時間数	必修単位数	必修時間数	選択単位数	選択時間数	必修単位数	必修時間数	選択単位数	選択時間数	必修単位数	必修時間数	選択単位数	選択時間数		
文化と生活																	
個人と社会																	
人間とコミュニケーション																	
環境と科学																	
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
環境と健康																	
人間の発達と健康																	
専門的態度の基礎																	
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
看護の本質と看護技術																	
人間の生涯発達と看護																	
地域で生活する人々の健康と看護																	
看護専門職の役割と機能																	
小計	1	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
保健医療専門職共通専門科目																	
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	22	420	6	105	12	540	0	0	12	540	0	0	4	150	7	225	

開講授業科目	必修 94 単位 時間 2700	選択 88 単位 時間 1830	合計 182 4530
●保健医療情報組織学 I	1	30	7
○保健医療国際連携論	2	90	2
●保健医療チーム連携論 II(実習)	2	90	2
○看護学研究 I(問題解決過程)	1	30	1
●看護学研究 II(EBP)	4	180	3
○保健医療システム開発論	2	90	2
○看護学研究 I(自由科目)	0	0	2
○看護学研究 II(自由科目)	0	0	2

看護学部 看護学科 (保健師課程) 授業科目年次配置表【令和2年度以降入学者用】

●は必修科目、○は選択科目、網掛けは診療放射線学部との合同授業、()は別学年でも選択可科目

科目分類	履修年次																備考															
	1年次				2年次				3年次				4年次																			
	前期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	後期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	前期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	後期		必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数											
教養教育科目	文化と生活	●群馬県民の文化と生活	2	30			○芸術Ⅱ(造形芸術)			2	30	(○芸術Ⅰ(音楽芸術))				○芸術Ⅲ(舞台芸術)					2	30	4単位以上									
	個人と社会	○芸術Ⅰ(音楽芸術)			2	30							(○異文化の理解)				(○芸術Ⅱ(造形芸術))							4単位以上								
		○異文化の理解			2	30	○歴史学の変化と発展			2	30	(○倫理と道徳)				○人間と職業					2	30										
		○倫理と道徳			2	30	○法と正義			2	30	(○社会と経済)																				
		○社会と経済			2	30	○心の機能と構造			2	30	(○個人と集団)				(○心の機能と構造)																
	人間とコミュニケーション	○個人と集団			2	30																		8単位以上(英語Ⅰ～Ⅳの中から4単位以上)								
		○英語Ⅰ			2	60	○英語Ⅰ			2	60	○英語Ⅱ			1	30	○英語Ⅱ				1	30										
							○英語Ⅱ			1	30	○英語Ⅲ			1	30	○英語Ⅲ				1	30										
							○英語Ⅲ			1	30	○英語Ⅳ			1	30	○英語Ⅳ				1	30										
							○英語Ⅳ			1	30	(○中国語)					○中国語				2	60										
						(○中国語)									○ポルトガル語				2	60												
環境と科学	○フランス語			2	60	(○ポルトガル語)					(○フランス語)																					
	○韓国語			2	60	○情報科学Ⅱ			2	60	(○韓国語)																					
	●情報科学Ⅰ	2	60			(○情報科学Ⅲ)					○情報科学Ⅲ																					
	○生活と科学Ⅳ(自然科学と生活:生物学)	2	30	○生活と科学Ⅰ(人文・社会科学と生活:哲学)	2	30	(○生活と科学Ⅳ(自然科学と生活:生物学))				(○生活と科学Ⅰ(人文・社会科学と生活:哲学))																					
	○自然現象と科学Ⅰ(自然科学の基盤:数学)	2	30	○生活と科学Ⅱ(人文・社会科学と生活:文学)	2	30	(○自然現象と科学Ⅰ(自然科学の基盤:数学))				(○生活と科学Ⅱ(人文・社会科学と生活:文学))																					
	○環境科学	2	30	○生活と科学Ⅲ(人文・社会科学と生活:政治学)	2	30	(○環境科学)				(○生活と科学Ⅲ(人文・社会科学と生活:政治学))																					
○スポーツ科学Ⅰ(スポーツ理論)	1	15	○生活と科学Ⅴ(自然科学と生活:化学)	2	30	(○スポーツ科学Ⅰ(スポーツ理論))				(○生活と科学Ⅴ(自然科学と生活:化学))																						
○スポーツ科学Ⅱ(体力づくり)	1	30	(○スポーツ科学Ⅱ(体力づくり))							(○スポーツ科学Ⅱ(体力づくり))																						
						○自然現象と科学Ⅱ(自然現象の基盤:物理学)	2	30			(○スポーツ科学Ⅲ(身体表現))																					
						○スポーツ科学Ⅲ(身体表現)	1	30																								
小計		4	90	24	465		0	0	26	510		0	0	3	90		0	0	13	330												
専門基礎科目	環境と健康	●「環境と健康」概論	2	30	●群馬県民の生活と健康	2	30	○人間と放射線	2	30	○医療画像情報解析学	2	30	(○人間と放射線)		(○医療画像情報解析学)																
	人間の発達と健康	●「環境と健康」各論Ⅰ(内部環境を支える人体の構造と機能)	1	45	●「環境と健康」各論Ⅲ(薬理作用)	1	45																									
		●「環境と健康」各論Ⅱ(代謝と栄養)	1	45	●「環境と健康」各論Ⅳ(病原体と免疫)	1	45																									
		●「人間の発達と健康」概論(通年)	2	60	●「人間の発達と健康」各論Ⅰ(母胎期)	1	30	●「人間の発達と健康」各論Ⅵ(終末期)	1	30																						
	専門的基盤	●「人間の発達と健康」各論Ⅱ(乳幼児期・学童期)	2	90	●「人間の発達と健康」各論Ⅱ(乳幼児期・学童期)	1	30	●「人間の発達と健康」各論Ⅲ(思春期・青年期)	1	30	●「人間の発達と健康」各論Ⅳ(成人期)	1	30	●「人間の発達と健康」各論Ⅴ(老年期)	1	30	●生活と研究	1	30	●社会制度と福祉	2	30										
		●「人間の発達と健康」各論Ⅲ(思春期・青年期)	1	30	●「人間の発達と健康」各論Ⅳ(成人期)	1	30	●「人間の発達と健康」各論Ⅴ(老年期)	1	30	●生活と研究	1	30	●社会制度と福祉	2	30																
		●「人間の発達と健康」各論Ⅳ(成人期)	1	30	●「人間の発達と健康」各論Ⅴ(老年期)	1	30	●生活と研究	1	30	●社会制度と福祉	2	30																			
	小計		3	75	0	0		11	360	0	0		8	210	2	30		1	30	2	30											
	専門教育科目	看護の本質と看護技術	●看護概論	2	30	●看護技術概論	2	30	●看護技術学各論Ⅰ(アセスメント技術)	2	60	●看護技術学各論Ⅲ(治療過程支援技術,症状緩和技術)	2	60	●看護倫理学	1	15	○看護対象擁護論					1	15								
		人間の生涯発達と看護	●看護技術学各論Ⅱ(生活行動支援技術,生活機能維持促進技術)	2	60	●看護技術学各論Ⅱ(生活行動支援技術,生活機能維持促進技術)	2	60	●看護技術学各論Ⅴ(看護過程と看護理論)	2	60	●看護技術学各論Ⅵ(実習)	2	90																		
●看護技術学各論Ⅳ(心理的支援技術,教育支援技術)			2	60	●看護技術学各論Ⅳ(心理的支援技術,教育支援技術)	2	60	●看護技術学各論Ⅵ(実習)	2	90																						
●生涯発達看護学概論			2	30	●生涯発達看護学各論Ⅰ(母胎期)	2	60	●生涯発達看護学各論Ⅱ(乳幼児期・学童期)	2	60																						
地域で生活する人々の健康と看護		●生涯発達看護学各論Ⅰ(母胎期)	2	60	●生涯発達看護学各論Ⅰ(母胎期)	2	60	●生涯発達看護学各論Ⅲ(思春期・青年期)	2	60	●生涯発達看護学各論Ⅳ(成人期)	2	60	●生涯発達看護学各論Ⅴ(老年期)	2	60	●地域健康看護学概論	2	30													
		●生涯発達看護学各論Ⅱ(乳幼児期・学童期)	2	60	●生涯発達看護学各論Ⅲ(思春期・青年期)	2	60	●生涯発達看護学各論Ⅳ(成人期)	2	60	●生涯発達看護学各論Ⅴ(老年期)	2	60	●地域健康看護学各論Ⅰ(家庭環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅱ(健康・医療・福祉・施設環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅲ(学習環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅳ(労働環境)	2	30	●人間集団と健康(夜学)	2	30				
		●地域健康看護学概論	2	30	●地域健康看護学各論Ⅰ(家庭環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅱ(健康・医療・福祉・施設環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅲ(学習環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅳ(労働環境)	2	30	●人間集団と健康(夜学)	2	30													
		●地域健康看護学各論Ⅰ(家庭環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅱ(健康・医療・福祉・施設環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅲ(学習環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅳ(労働環境)	2	30	●人間集団と健康(夜学)	2	30																
看護専門職の役割と機能		●地域健康看護学各論Ⅱ(健康・医療・福祉・施設環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅲ(学習環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅳ(労働環境)	2	30	●人間集団と健康(夜学)	2	30																			
		●地域健康看護学各論Ⅲ(学習環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅳ(労働環境)	2	30	●人間集団と健康(夜学)	2	30																						
	●人間集団と健康(夜学)	2	30	●機能看護学概論	1	15	●機能看護学各論Ⅰ(看護教育)	1	15	●機能看護学各論Ⅱ(看護管理)	1	15	●機能看護学各論Ⅲ-1(看護政策)	1	15	○機能看護学各論Ⅳ(専門的機能の発達支援)	1	30	●看護関連法規論	1	15	●看護専門職の役割と機能Ⅰ	1	15	●看護学研究概論	1	15					
	●機能看護学概論	1	15	●機能看護学各論Ⅰ(看護教育)	1	15	●機能看護学各論Ⅱ(看護管理)	1	15	●機能看護学各論Ⅲ-1(看護政策)	1	15	○機能看護学各論Ⅳ(専門的機能の発達支援)	1	30	●看護関連法規論	1	15	●看護専門職の役割と機能Ⅰ	1	15	●看護学研究概論	1	15								
小計		2	30	0	0		2	30	0	0		8	210	0	0		13	375	0	0												
保健医療専門職共通専門科目																																
小計		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0												
合計		9	195	24	465		13	390	26	510		16	420	5	120		14	405	15	360												

*生活と科学Ⅲ(人文・社会科学と生活:政治学)は、2020年度のみ前期に開講します。

科目分類	履修年次																備考								
	3年次				4年次																				
	前期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	後期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	前期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	後期		必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数				
専門教育科目	看護倫理学	1	15																						
	人間の生涯発達と看護	●生涯発達看護学各論Ⅲ(思春期・青年期)	2	60	生涯発達看護学各論Ⅵ-1(母胎期実習)	2	90	●生涯発達看護学各論Ⅳ(成人期)	2	60	生涯発達看護学各論Ⅵ-2(乳幼児学童期実習)	2	90	●生涯発達看護学各論Ⅴ(老年期)	2	60	生涯発達看護学各論Ⅵ-3(思春期青年期実習)	2	90	生涯発達看護学各論Ⅵ-4(成人期実習)	2	90	生涯発達看護学各論Ⅵ-5(老年期実習)	2	90
		●生涯発達看護学各論Ⅳ(成人期)	2	60	生涯発達看護学各論Ⅵ-2(乳幼児学童期実習)	2	90	●生涯発達看護学各論Ⅴ(老年期)	2	60	生涯発達看護学各論Ⅵ-3(思春期青年期実習)	2	90	生涯発達看護学各論Ⅵ-4(成人期実習)	2	90	生涯発達看護学各論Ⅵ-5(老年期実習)	2	90						
		●生涯発達看護学各論Ⅴ(老年期)	2	60	生涯発達看護学各論Ⅵ-3(思春期青年期実習)	2	90	生涯発達看護学各論Ⅵ-4(成人期実習)	2	90	生涯発達看護学各論Ⅵ-5(老年期実習)	2	90												
	地域で生活する人々の健康と看護	●地域健康看護学各論Ⅰ(家庭環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅴ-1(家庭環境実習)	2	90	●地域健康看護学各論Ⅱ(健康・医療・福祉・施設環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅵ-2(公衆衛生看護実習)	4	180												
		●地域健康看護学各論Ⅱ(健康・医療・福祉・施設環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅴ-1(家庭環境実習)	2	90	●地域健康看護学各論Ⅲ(学習環境)	2	30															
		●地域健康看護学各論Ⅲ(学習環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅴ-2(公衆衛生看護実習)	4	180	●地域健康看護学各論Ⅳ(労働環境)	2	30															
		●地域健康看護学各論Ⅳ(労働環境)	2	30																					
	看護専門職の役割と機能	●人間集団と健康(夜学)	2	30	●機能看護学各論Ⅰ(看護教育)	1	15	●機能看護学各論Ⅱ(看護管理)	1	15	●機能看護学各論Ⅲ-1(看護政策)	1	15	○機能看護学各論Ⅳ(専門的機能の発達支援)	1	30	●看護専門職の役割と機能Ⅱ-1(総合実習)	2	90	○看護専門職の役割と看護実践	2	30			
		●機能看護学各論Ⅰ(看護教育)	1	15	●機能看護学各論Ⅱ(看護管理)	1	15	●機能看護学各論Ⅲ-1(看護政策)	1	15	○機能看護学各論Ⅳ(専門的機能の発達支援)	1	30	●看護専門職の役割と機能Ⅱ-1(総合実習)	2	90	○看護専門職の役割と看護実践	2	30						
○機能看護学各論Ⅳ(専門的機能の発達支援)		1	30	●看護専門職の役割と機能Ⅱ-1(総合実習)	2	90	○看護専門職の役割と看護実践	2	30																
●看護専門職の役割と機能Ⅰ		1	15	○看護専門職の役割と看護実践	2	30																			
小計		23	435	1	30		16	720	0	0		2	45	6	210		4	180	3	15					
保健医療専門職共通専門科目																									
小計		0	0	0	0		0	0	0	0		0													

看護学部 看護学科(看護師課程)授業科目年次配置表【平成28年度～令和元年度入学者用】

●は必修科目、○は選択科目、網掛けは診療放射線学部との合同授業、()は別学年でも選択可能科目

科目分類	履修年次																備考					
	1年次								2年次													
	前期				後期				前期				後期									
必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数							
教養教育科目	文化と生活	●群馬県民の文化と生活	2	30			○芸術Ⅱ(造形芸術)	2	30	○芸術Ⅰ(音響芸術)			○芸術Ⅲ(舞台芸術)			2	30	4単位以上				
	個人と社会	○芸術Ⅰ(音響芸術)			2	30					○異文化の理解								4単位以上			
		○異文化の理解			2	30	○歴史学の変化と発展			2	30			○芸術Ⅱ(造形芸術)								
		○倫理と道徳			2	30	○法と正義			2	30	○倫理と道徳			○人間と職業					2	30	
	人間とコミュニケーション	○社会と経済			2	30	○心の機能と構造			2	30	○社会と経済								8単位以上(英語Ⅰ～Ⅳの中から4単位以上)		
		○個人と集団			2	30					○個人と集団											
		○英語Ⅰ			2	60	○英語Ⅰ			2	60	○英語Ⅱ			1	30	○英語Ⅱ				1	30
										1	30	○英語Ⅲ			1	30	○英語Ⅲ				1	30
												○英語Ⅳ			1	30	○英語Ⅳ				1	30
												○中国語			1	30	○中国語				2	60
環境と科学	○フランス語			2	60	○ポルトガル語			2	60	○フランス語							6単位以上				
	○韓国語			2	60	○情報科学Ⅱ			2	60	○韓国語											
	●情報科学Ⅰ	2	60			○情報科学Ⅲ					○情報科学Ⅲ			2	60							
	○生活と科学Ⅳ(自然科学と生活:生物学)			2	30	○生活と科学Ⅰ(人文・社会科学と生活:哲学)					○生活と科学Ⅳ(自然科学と生活:生物学)											
	○自然現象と科学Ⅰ(自然科学の基盤:数学)			2	30	○生活と科学Ⅱ(人文・社会科学と生活:文学)					○自然現象と科学Ⅰ(自然科学の基盤:数学)											
	○環境科学			2	30	○生活と科学Ⅲ(人文・社会科学と生活:政治学)					○環境科学											
○スポーツ科学Ⅰ(スポーツ理論)			1	15	○生活と科学Ⅴ(自然科学と生活:化学)					○スポーツ科学Ⅰ(スポーツ理論)												
○スポーツ科学Ⅱ(体力づくり)			1	30	○自然現象と科学Ⅱ(自然現象の基盤:物理学)					○スポーツ科学Ⅱ(体力づくり)												
○スポーツ科学Ⅲ(身体表現)					○スポーツ科学Ⅲ(身体表現)			1	30													
小計	4	90	24	465	0	0	26	510	0	0	3	90	0	0	13	330						
専門基礎科目	●環境と健康概論	2	30			●群馬県民の生活と健康	2	30	○人間と放射線			2	30	○医療画像情報解析学			2	30				
	●環境と健康各論Ⅰ(内部環境を支える人体の構造と機能)	1	45			●環境と健康各論Ⅲ(薬理作用)	1	45														
	●環境と健康各論Ⅱ(代謝と栄養)	1	45			●環境と健康各論Ⅳ(病原体と免疫)	1	45														
	●人間の発達と健康概論(通年)	2	60			●人間の発達と健康各論Ⅰ(母胎期)	1	30	●人間の発達と健康各論Ⅵ(終末期)	1	30											
					●人間の発達と健康各論Ⅱ(導入実習)	2	90	●人間の発達と健康各論Ⅰ(母胎期)	1	30	●人間の発達と健康各論Ⅱ(乳幼児期・学童期)	1	30									
					●人間の発達と健康各論Ⅲ(思春期・青年期)	1	30	●人間の発達と健康各論Ⅲ(思春期・青年期)	1	30	●人間の発達と健康各論Ⅳ(成人期)	1	30									
					●人間の発達と健康各論Ⅳ(成人期)	1	30	●人間の発達と健康各論Ⅳ(成人期)	1	30	●人間の発達と健康各論Ⅴ(老年期)	1	30									
					●人間の発達と健康各論Ⅴ(老年期)	1	30	●生活と研究	1	30	●生活と研究	1	30									
	●相互行為展開論	1	30			●生命倫理学	1	15	●社会制度と福祉	2	30											
	●生命倫理学	1	15						8	210	2	30										
小計	3	75	0	0	11	360	0	0														
専門科目	●看護学概論	2	30			●看護技術学概論	2	30	●看護技術学各論Ⅰ(アセスメント技術)	2	60	●看護技術学各論Ⅲ(治療過程支援技術,症状緩和技術)	2	60	○看護対象擁護論			1	15			
	●看護技術学各論Ⅱ(生活行動支援技術,生活機能維持促進技術)	2	60			●看護技術学各論Ⅱ(生活行動支援技術,生活機能維持促進技術)	2	60	●看護技術学各論Ⅴ(看護過程と看護理論)	2	60											
	●看護技術学各論Ⅳ(心理的支援技術,教育支援技術)	2	60			●看護技術学各論Ⅳ(心理的支援技術,教育支援技術)	2	60	●看護技術学各論Ⅵ(実習)	2	90											
	●生涯発達看護学概論	2	30			●生涯発達看護学各論Ⅰ(母胎期)	2	60	●生涯発達看護学各論Ⅵ(実習)	10	450											
					●生涯発達看護学各論Ⅱ(乳幼児期・学童期)	2	60	●生涯発達看護学各論Ⅰ(母胎期)	2	60	●生涯発達看護学各論Ⅱ(成人期)	2	60									
					●地域健康看護学概論	2	30	●地域健康看護学各論Ⅰ(家庭環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅴ-1(家庭環境実習)	2	90	○人間集団と健康(疫学)	2	30						
							●地域健康看護学各論Ⅱ(保健・医療・福祉・施設環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅱ(保健・医療・福祉・施設環境)	2	30										
							●地域健康看護学各論Ⅲ(学習環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅲ(学習環境)	2	30										
							●地域健康看護学各論Ⅳ(労働環境)	2	30	●地域健康看護学各論Ⅳ(労働環境)	2	30										
	●機能看護学概論	1	15			●機能看護学各論Ⅰ(看護教育)	1	15	○機能看護学各論Ⅲ-2(地域行政政策)	1	15											
●看護学研究Ⅰ(問題解決過程)	1	15			●機能看護学各論Ⅱ(看護管理)	1	15	○機能看護学各論Ⅴ(実習)	2	90												
●看護学研究Ⅱ(EBP)	4	180			○機能看護学各論Ⅲ-1(看護政策)			○看護専門職の役割と機能Ⅱ-1(総合実習)	2	90												
					○機能看護学各論Ⅳ(専門職的機能の発達支援)			○看護専門職の役割と機能Ⅱ-1のうち2単位を選択必修)	2	30												
●看護関連法規論	1	15			○看護関連法規論	1	15	○看護専門職の役割と機能Ⅱ-2(役割移行実習)														
●看護専門職の役割と機能Ⅰ	1	15			●看護学研究Ⅰ(問題解決過程)	1	30	●看護学研究Ⅰ(問題解決過程)	1	30												
●看護学研究概論	1	15			●看護学研究Ⅱ(EBP)	4	180	●看護学研究Ⅱ(EBP)	4	180												
小計	20	390	2	45				12	540	0	0											
保健医療専門職共通専門科目	●保健医療情報組織学	2	30			●保健医療チーム連携Ⅰ	1	30	●保健医療チーム連携Ⅰ	1	30	○保健医療システム開発論			2	30						
	○保健医療国際連携論			2	30	●保健医療チーム連携Ⅱ(実習)	2	90	●保健医療チーム連携Ⅱ(実習)	2	90											
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
合計	9	195	24	465	13	390	26	510	16	420	5	120	14	405	15	360						

*生活と科学Ⅲ(人文・社会科学と生活:政治学)は、2019年度のみ前期に開講します。

科目分類	履修年次																備考
	3年次								4年次								
	前期				後期				前期				後期				
必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数		
専門科目	●看護倫理学	1	15														
	●生涯発達看護学各論Ⅲ(思春期・青年期)	2	60			●生涯発達看護学各論Ⅵ(実習)	10	450									
	●生涯発達看護学各論Ⅳ(成人期)	2	60			●地域健康看護学各論Ⅴ-1(家庭環境実習)	2	90									
	●生涯発達看護学各論Ⅴ(老年期)	2	60			○人間集団と健康(疫学)	2	30									
	●地域健康看護学各論Ⅰ(家庭環境)	2	30			○機能看護学各論Ⅲ-2(地域行政政策)	1	15									
	●地域健康看護学各論Ⅱ(保健・医療・福祉・施設環境)	2	30			○機能看護学各論Ⅴ(実習)	2	90									
	●地域健康看護学各論Ⅲ(学習環境)	2	30			○看護専門職の役割と機能Ⅱ-1(総合実習)	2	90									
	●地域健康看護学各論Ⅳ(労働環境)	2	30			○看護専門職の役割と機能Ⅱ-1のうち2単位を選択必修)	2	30									
	●機能看護学各論Ⅰ(看護教育)	1	15			○看護関連法規論	1	15									
	●機能看護学各論Ⅱ(看護管理)	1	15			●看護学研究Ⅰ(問題解決過程)	1	30									
○機能看護学各論Ⅲ-1(看護政策)			1	15	●看護学研究Ⅱ(EBP)	4	180										
○機能看護学各論Ⅳ(専門職的機能の発達支援)			1	30													
●看護関連法規論	1	15															
●看護専門職の役割と機能Ⅰ	1	15															
●看護学研究概論	1	15															
小計	20	390	2	45				12	540	0	0						
保健医療専門職共通専門科目	●保健医療情報組織学	2	30			●保健医療チーム連携Ⅰ	1	30	●保健医療チーム連携Ⅰ	1	30	○保健医療システム開発論			2	30	
	○保健医療国際連携論			2	30	●保健医療チーム連携Ⅱ(実習)	2	90	●保健医療チーム連携Ⅱ(実習)	2	90						
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	22	420	4	75				12	540	0	0						

開講授業科目	必修 単位数	選択 単位数	合計
	94	88	182
	時間 2700	時間 1830	4530

看護学部 看護学科 (保健師課程) 授業科目年次配置表【平成28年度～令和元年度入学者用】

●は必修科目、○は選択科目、網掛けは診療放射線学部との合同授業、()は別学年でも選択可能科目

科目分類	履修年次																備考						
	1年次				2年次								3年次					4年次					
	前期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	後期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	前期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	後期		必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数		
教養教育科目	文化と生活	●群馬県民の文化と生活	2	30			○芸術Ⅱ(造形芸術)			2	30	(○芸術Ⅰ(音楽芸術))				○芸術Ⅲ(舞台芸術)			2	30	4単位以上		
		○芸術Ⅰ(音楽芸術)			2	30							(○異文化の理解)										
		○異文化の理解			2	30	○歴史学の変化と発展			2	30			(○芸術Ⅱ(造形芸術))									
	個人と社会	○倫理と道徳			2	30	○法と正義			2	30	(○倫理と道徳)			○人間と職業					2	30	4単位以上	
		○社会と経済			2	30	○心の機能と構造			2	30	(○社会と経済)											
		○個人と集団			2	30						(○個人と集団)			(○心の機能と構造)								
	人間とコミュニケーション	○英語Ⅰ			2	60	○英語Ⅰ			2	60	○英語Ⅱ		1	30	○英語Ⅱ			1	30		8単位以上(英語Ⅰ～Ⅳの中から4単位以上)	
							○英語Ⅱ			1	30	○英語Ⅲ		1	30	○英語Ⅲ			1	30			
							○英語Ⅲ			1	30	○英語Ⅳ		1	30	○英語Ⅳ			1	30			
							○英語Ⅳ			1	30	(○中国語)				○中国語				2	60		
						(○ポルトガル語)					(○フランス語)				○ポルトガル語				2	60			
						(○韓国語)																	
						○情報科学Ⅱ			2	60	(○情報科学Ⅲ)												
						○情報科学Ⅲ																	
						○生活と科学Ⅳ(自然科学と生活:生物学)			2	30	(○生活と科学Ⅳ(自然科学と生活:生物学))												
						○生活と科学Ⅱ(人文・社会科学と生活:哲学)			2	30	(○生活と科学Ⅱ(人文・社会科学と生活:哲学))												
						○生活と科学Ⅰ(自然科学の基盤:数学)			2	30	(○生活と科学Ⅰ(自然科学の基盤:数学))												
						○環境科学			2	30	(○環境科学)												
						○スポーツ科学Ⅰ(スポーツ理論)			1	15	(○スポーツ科学Ⅰ(スポーツ理論))												
						○スポーツ科学Ⅱ(体力づくり)			1	30	(○スポーツ科学Ⅱ(体力づくり))												
						○自然現象と科学Ⅱ(自然現象の基盤:物理学)			2	30	(○生活と科学Ⅴ(自然科学と生活:化学))												
						○スポーツ科学Ⅲ(身体表現)			1	30	(○スポーツ科学Ⅲ(身体表現))												
小計		4	90	24	465		0	0	26	510		0	0	3	90		0	0	13	330			
専門基礎科目	環境と健康	●「環境と健康」概論	2	30			●群馬県民の生活と健康	2	30			○人間と放射線	2	30		○医療画像情報解析学	2	30					
		●「環境と健康」各論Ⅰ(内部環境を支える人体の構造と機能)	1	45				1	45														
		●「環境と健康」各論Ⅱ(代謝と栄養)	1	45			●「環境と健康」各論Ⅲ(薬理作用)	1	45														
							●「環境と健康」各論Ⅳ(病原体と免疫)	1	45														
	人間の発達と健康	●「人間の発達と健康」概論(通年)						2	60			●「人間の発達と健康」各論Ⅰ(母胎期)	1	30		●「人間の発達と健康」各論Ⅵ(終末期)	1	30					
							●「人間の発達と健康」各論(導入実習)	2	90			●「人間の発達と健康」各論Ⅱ(乳幼児期・学童期)	1	30									
												●「人間の発達と健康」各論Ⅲ(思春期・青年期)	1	30									
												●「人間の発達と健康」各論Ⅳ(成人期)	1	30									
												●「人間の発達と健康」各論Ⅴ(老年期)	1	30									
												●生活と研究	1	30									
専門職的態度の基盤						●相互行為展開論	1	30			●生命倫理学	1	15										
小計		3	75	0	0		11	360	0	0		8	210	2	30		1	30	2	30			
専門教育科目	看護の本質と看護技術	●看護学概論	2	30			●看護技術学概論	2	30			●看護技術学各論Ⅰ(アセスメント技術)	2	60		●看護技術学各論Ⅲ(治療過程支援技術,症状緩和技術)	2	60		●看護倫理学	1	15	
											●看護技術学各論Ⅱ(生活行動支援技術,生活機能維持促進技術)	2	60		●看護技術学各論Ⅴ(看護過程と看護理論)	2	60				○看護対象擁護論	1	15
											●看護技術学各論Ⅳ(心理的支援技術,教育支援技術)	2	60		●看護技術学各論Ⅵ(実習)	2	90						
											●生涯発達看護学概論	2	30		●生涯発達看護学各論Ⅰ(母胎期)	2	60		●生涯発達看護学各論Ⅵ(実習)	10	450		
	人間の生涯発達と看護										●生涯発達看護学各論Ⅱ(乳幼児期・学童期)	2	60										
	小計		2	30	0	0		2	30	0	0		8	210	0	0		13	375	0	0		
保健医療専門職共通専門科目	地域で生活する人々の健康と看護															●地域健康看護学概論	2	30		●人間集団と健康(夜学)	2	30	
	小計																						
看護専門職の役割と機能																							
小計		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0	0		
合計		9	195	24	465		13	390	26	510		16	420	5	120		14	405	15	360			

*生活と科学Ⅲ(人文・社会科学と生活:政治学)は、2019年度のみ前期に開講します。

科目分類	履修年次																備考					
	1年次				2年次								3年次					4年次				
	前期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	後期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	前期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	後期		必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	
教養教育科目	文化と生活																					
	個人と社会																					
	人間とコミュニケーション																					
	環境と科学																					
	小計		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0	
	専門基礎科目	環境と健康																				
		人間の発達と健康																				
		専門職的態度の基盤																				
		小計		0	0	0	0		0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0	
		専門教育科目	看護の本質と看護技術																			
人間の生涯発達と看護																						
地域で生活する人々の健康と看護																						
看護専門職の役割と機能																						
小計				2	30	0	0		2	30	0	0		8	210	0	0		13	375	0	0
保健医療専門職共通専門科目			地域で生活する人々の健康と看護																			
	看護専門職の役割と機能																					
	小計			0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0
	合計			25	465	1	30		16	720	0	0		16	720	0	0		7	195	6	210

開講授業科目	必修 時間	選択 時間	合計
	104 単位 時間 2970	82 単位 時間 17	

看護学部 看護学科 (保健師課程) 授業科目年次配置表【平成24～27年度入学者用】

科目分類	履修年次																備考															
	1年次				2年次								3年次					4年次														
	前期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	後期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	前期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	後期		必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数											
教養教育科目	文化と生活	●群馬県民の文化と生活 ○芸術 I (音響芸術)	2	30			○芸術 II (造形芸術)				○芸術 I (音響芸術) ○異文化の理解					○芸術 III (舞台芸術)					2	30	4単位以上									
	個人と社会	○倫理と道徳 ○社会と経済 ○個人と集団			2	30	○法と正義 ○心の機能と構造			2	30	○倫理と道徳 ○社会と経済 ○個人と集団				○人間と職業 ○心の機能と構造						2	30	4単位以上								
	人間とコミュニケーション	○英語 I ○フランス語 ○韓国語			2	60	○英語 I ○英語 II ○英語 III ○英語 IV ○中国語			2	60	○英語 II ○英語 III ○英語 IV ○中国語 ○ポルトガル語			1	30	○英語 II ○英語 III ○英語 IV ○中国語 ○ポルトガル語								8単位以上(英語 I～IVの中から4単位以上)							
	環境と科学	○生活と科学 IV (自然科学と生活:生物学) ○自然現象と科学 I (自然科学の基盤:数学) ○環境科学 ○スポーツ科学 I (スポーツ理論) ○スポーツ科学 II (体力づくり)			2	30	○生活と科学 I (人文・社会科学と生活:哲学) ○生活と科学 II (人文・社会科学と生活:文学) ○生活と科学 III (人文・社会科学と生活:政治学) ○生活と科学 V (自然科学と生活:化学) ○自然現象と科学 II (自然現象の基盤:物理学) ○スポーツ科学 III (身体表現)			2	30	○生活と科学 IV (自然科学と生活:生物学) ○自然現象と科学 I (自然科学の基盤:数学) ○環境科学 ○生活と科学 V (自然科学と生活:化学) ○スポーツ科学 II (体力づくり)					○生活と科学 I (人文・社会科学と生活:哲学) ○生活と科学 II (人文・社会科学と生活:文学) ○生活と科学 V (自然科学と生活:化学) ○スポーツ科学 II (体力づくり)								6単位以上							
	小計		4	90	24	465		0	0	26	510		0	0	3	90		0	0	13	330											
	専門教育科目	環境と健康	●「環境と健康」概論 ●「環境と健康」各論 I (内部環境を支える人体の構造と機能) ●「環境と健康」各論 II (代謝と栄養)	2	30			●群馬県民の生活と健康 ●「環境と健康」各論 III (薬理作用) ●「環境と健康」各論 IV (病原体と免疫)			2	30	○人間と放射線 ○医療画像情報解析学			2	30	○医療画像情報解析学														
		人間の発達と健康	●「人間の発達と健康」概論 (通年)					●「人間の発達と健康」各論 (導入実習)			2	60	●「人間の発達と健康」各論 I (母胎期) ●「人間の発達と健康」各論 II (乳幼児期・学童期) ●「人間の発達と健康」各論 III (思春期・青年期) ●「人間の発達と健康」各論 IV (成人期) ●「人間の発達と健康」各論 V (老年期)			1	30	●「人間の発達と健康」各論 VI (終末期)								1	30	23単位以上				
		専門職的態度の基盤					●相互行為展開論 ●生命倫理学			1	30	●生活と研究 ●社会制度と福祉			1	30																
		小計		4	120	0	0		10	315	0	0		8	210	2	30		1	30	2	30										
		看護の本質と看護技術	●看護学概論	2	30			●看護技術学概論			2	30	●看護技術学各論 I (アセスメント技術) ●看護技術学各論 II (生活行動支援技術,生活機能維持促進技術) ●看護技術学各論 III (治療過程支援技術,症状緩和技術) ●生涯発達看護学概論			2	60	●看護技術学各論 IV (心理的支援技術,教育支援技術) ●看護技術学各論 V (看護過程と看護理論) ●看護技術学各論 VI (実習)			2	60	2	90								
人間の生涯発達と看護												●生涯発達看護学各論 I (母胎期) ●生涯発達看護学各論 II (乳幼児期・学童期)			2	60	●生涯発達看護学各論 III (思春期・青年期) ●生涯発達看護学各論 IV (成人期) ●生涯発達看護学各論 V (老年期)			2	60	●生涯発達看護学各論 VI (実習)			10	450						
地域で生活する人々の健康と看護												●地域健康看護学概論			2	30	●地域健康看護学各論 V -1 (家庭環境実習) ●地域健康看護学各論 V -2 (公衆衛生看護実習)			2	90	4	180									
看護専門職の役割と機能												●機能看護学概論			1	15	●機能看護学各論 I (看護教育) ●機能看護学各論 II (看護管理) ●機能看護学各論 III-1 (看護政策) ○機能看護学各論 IV (専門職的機能の発達支援) ●看護関連法規論 ●看護専門職の役割と機能 I ●看護学研究概論			1	15	1	15	1	30	1	15	1	30	2	30	72単位以上。なお、機能看護学各論 V・看護専門職の役割と機能 II-1のうち2単位を選択必修。
小計			2	30	0	0		2	30	0	0		8	210	0	0		13	375	0	0											
保健医療専門職共通専門科目																																
小計		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0												
合計		10	240	24	465		12	345	26	510		16	420	5	120		14	405	15	360												

●は必修科目、○は選択科目、網掛けは診療放射線学部との合同授業、()は別学年でも選択可能科目

科目分類	履修年次																備考									
	3年次				4年次																					
	前期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	後期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	前期	必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数	後期		必修 単位数	必修 時間数	選択 単位数	選択 時間数					
専門教育科目	看護倫理学										○看護倫理学												1	15		
	生涯発達看護学各論 III (思春期・青年期)										●生涯発達看護学各論 III (思春期・青年期)															
	生涯発達看護学各論 IV (成人期)										●生涯発達看護学各論 IV (成人期)															
	生涯発達看護学各論 V (老年期)										●生涯発達看護学各論 V (老年期)															
	地域健康看護学各論 I (家庭環境)										●地域健康看護学各論 I (家庭環境)															
	地域健康看護学各論 II (保健・医療・福祉・施設環境)										●地域健康看護学各論 II (保健・医療・福祉・施設環境)															
	地域健康看護学各論 III (学習環境)										●地域健康看護学各論 III (学習環境)															
	地域健康看護学各論 IV (労働環境)										●地域健康看護学各論 IV (労働環境)															
	機能看護学各論 I (看護教育)										●機能看護学各論 I (看護教育)															
	機能看護学各論 II (看護管理)										●機能看護学各論 II (看護管理)															
機能看護学各論 III-1 (看護政策)										●機能看護学各論 III-1 (看護政策)																
機能看護学各論 IV (専門職的機能の発達支援)										○機能看護学各論 IV (専門職的機能の発達支援)																
看護関連法規論										●看護関連法規論																
看護専門職の役割と機能 I										●看護専門職の役割と機能 I																
看護学研究概論										●看護学研究概論																
保健医療情報組織学										●保健医療情報組織学																
保健医療国際連携論										●保健医療国際連携論																
小計		4	60	0	0																					
合計		25	465	1	30							16	720	0	0		2	45	6	210		6	210	3	15	

開講授業科目	必修	選択	合計
	104 単位 時間 2970	82 単位 時間 1740	186 4710